

サステナビリティ 紹介ページを開設

助太刀ホームページ

建設会社と職人のマッチングアプリ「助太刀」を運営する助太刀（東京都新宿区、我妻陽一社長兼最高経営責任者〈CEO〉）は、ESG（環境・社会・企業統治）経営を推進する観点から、同社ホームページにサステナビリティへの取り組みを紹介するページを開設した。外部専門家の意見を取り入れてマテリアリティ（重要課題）を特定。環境問題を意識した事業活動や、地域社会や行政らとの連携を通じた建設業全体への貢献など九つを位置付けた。

建設業に特化したマッチングサービスを引き続き展開し、職人が望む働き方の実現や工事会社の経営基盤安定・規模拡大を後押しし、建設現場の魅力向上に貢献する。ペーパーレス化の推進や職住近接の推奨にも取り組む。

今後はスタートアップ企業でも、サステナビリティの取り組みを積極的に開示する姿勢が求められてくると同社はみている。「でき

るだけ大きなインパクトを与えて社会に貢献していきたい」（同社）としている。

